

ラグビーワールドカップ 2019™ 釜石開催への協力について（依頼）

【要旨】

ラグビーワールドカップ 2019™ の大会本番に向けて、釜石開催実行委員会を中心に機運醸成や受入態勢の整備を進めているところです。

大会期間中における試合会場やファンゾーンでの三陸・岩手の食のPR、県内各地でのパブリックビューイングの実施、県内宿泊・観光の促進など、各市町村と連携して進めていきますので、御協力をお願いします。

【市町村と連携する具体的な取り組み】

1 試合会場やファンゾーンでの三陸・岩手の食のPR

試合会場や釜石市民ホールに設置するファンゾーンでの地元食材を用いた飲食ブースの出店募集に対し、県内 17 市町村から 71 者の応募（うち沿岸・県北 41 者）。

出店者や市町村と連携し、三陸・岩手の食のPRを実施。

2 パブリックビューイングを核としたイベントの展開

各市町村におけるイベント等と連携し、試合中継放送権料やスクリーン等を釜石開催実行委員会が支援し、下記のとおり、パブリックビューイングを実施。

7 月 27 日 日本代表戦(釜石)及び 8 月 3 日 日本代表戦(花園)	盛岡市、宮古市、北上市、遠野市、一関市、住田町、 二戸市
ラグビーワールドカップ大会期 間 (9/20-10/13, 11/2) (調整中)	盛岡市、宮古市、北上市、遠野市、久慈市、八幡平市、 大船渡市、岩泉町

3 RWC2019 大会期間中の県内宿泊・観光の促進

各市町村、宿泊業及び旅行業関係団体等と連携し、大会期間中の観戦客、大会関係者、メディア、ボランティアなど県内来訪者による県内宿泊・周遊観光が促進されるよう、日本語及び英語の 2 カ国語に対応した特設ホームページやガイドブック（7 月末作成配布）による観光PRなどの取組を推進



特設 HP QR コード

4 観客の交通輸送に係る市町村との連携

スタジアムへの自家用車での乗り入れが出来ないため、鉄道やライナーバス、パーク＆ライド駐車場の利用（事前予約）を呼びかけるとともに、交通輸送情報や渋滞緩和への協力など、市町村広報媒体を活用した事前周知。

5 ラグビーボールパスリレーの全県的な取組の支援

平成 30 年 10 月に、民間が中心となって RWC 2019 釜石開催に向けた盛り上がりを図るため、盛岡マチナカ・ラグビーボール・パスリレーが実施され、2,373 人が参加。今年度は矢巾町、紫波町、滝沢市、葛巻町、雫石町で実施いただいた。今後、パブリックビューイングの実施に併せて、二戸市、北上市、遠野市で実施予定であり、引き続き県内各地での実施に向けて市町村と連携した取組を推進。

6 スクラムいわてフィフティーンを活用したPR

平成 30 年度に、各市町村が所有するマスコットキャラクターによるラグビーチームを結成し、岩手・釜石開催のPRチラシやノベルティなどに活用。また、三陸鉄道株式会社の協力により、ラッピングトレイン「スクラムいわてフィフティーン号」を運行中。今後も、50 日前イベント(8 月 1 日)や各地で開催されるパブリックビューイング会場で活用

